

令和3年度

一般入学 学力検査

検査5 数学

14：40～15：30

注 意

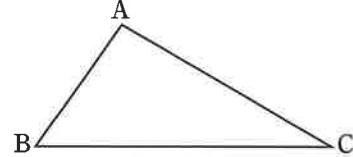
- 1 監督の先生の指示があるまで、開いてはいけません。
- 2 問題は、6ページあります。
- 3 「開始」の合図があったら、はじめなさい。
- 4 答えは、すべて、解答用紙に記入しなさい。
 - ・答えに $\sqrt{\quad}$ がふくまれるときは、 $\sqrt{\quad}$ の中の数を最も小さい自然数にしなさい。
 - ・答えの分母に $\sqrt{\quad}$ がふくまれるときは、分母を有理化しなさい。
- 5 解答用紙の※印の欄には、何も記入してはいけません。
- 6 「終了」の合図で、すぐ筆記用具をおき、解答用紙を裏返しにしなさい。
- 7 その他、監督の先生の指示に従いなさい。

龍谷富山高等学校

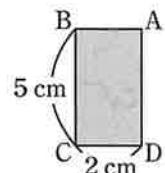
1 次の問いに答えなさい。

- (1) $9 \div (-3) + 7$ を計算しなさい。
- (2) $(6a + 3) - 2(2a - 1)$ を計算しなさい。
- (3) 1次方程式 $3x + 4 = -5x - 12$ を解きなさい。
- (4) $\frac{12}{\sqrt{2}} - \sqrt{8}$ を計算しなさい。
- (5) $a = 2, b = -3$ のとき, $4a + b^2$ の値を求めなさい。
- (6) $(2x + 1)(x + 3)$ を展開しなさい。
- (7) 2次方程式 $x^2 - 2x - 15 = 0$ を解きなさい。
- (8) y は x に比例し, $x = 2$ のとき $y = -8$ である。 $y = 4$ のときの x の値を求めなさい。

- (9) 右の図の $\triangle ABC$ において, $\angle B$ の二等分線上の点で 2 点 A, C からの距離が等しい点 P を定規とコンパスを使って作図し, P の記号をつけなさい。ただし, 作図に用いた線は残しておくこと。



- (10) 右の図の長方形 ABCD を辺 AD を軸として 1 回転してできる立体の体積を求めなさい。ただし, 円周率は π とする。



- (11) 隼人の学級で通学にかかる時間を調べた。右の表は, その調べた結果を度数分布表に整理したものである。この度数分布表について, 次の問いに答えなさい。

- ① 通学にかかる時間が 1 時間以上の生徒の人数を求めなさい。
- ② 通学にかかる時間の平均値を求めなさい。

階級(分)	度数(人)
以上 未満 0~20	2
20~40	7
40~60	17
60~80	1
80~100	2
100~120	1
合計	30

2 利香さんと智則さんは、あるハンバーガー店に買い物に行った。この店では数種類のハンバーガーと1個280円のポテトを販売している。利香さんは、チーズバーガーを単品で5個、てりやきバーガーを単品で6個購入したら代金は1560円だった。また、各種ハンバーガー1個とポテト1個をあわせたセットで購入すると、ハンバーガーとポテトを単品どうしで購入した代金の合計の25%引きになるので、智則さんは、チーズバーガーとポテトのセットを4セット、てりやきバーガーとポテトのセットを8セット購入したら代金は3840円であった。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) チーズバーガー単品の値段を x 円、てりやきバーガー単品の値段を y 円として、連立方程式をつくりなさい。

$$\left\{ \begin{array}{l} \boxed{} = \boxed{} \\ \boxed{} = \boxed{} \end{array} \right.$$

- (2) (1)の連立方程式を解いて、チーズバーガー単品の値段とてりやきバーガー単品の値段をそれぞれ求めなさい。

3 右の図のように、-2, -1, 0, 1, 2の数字が1つずつ書かれたカードが5枚ある。この5枚のカードをよくきて同時に2枚のカードを取り出すとき、次の問いに答えなさい。

ただし、どのカードの取り出し方も同様に確からしいものとする。

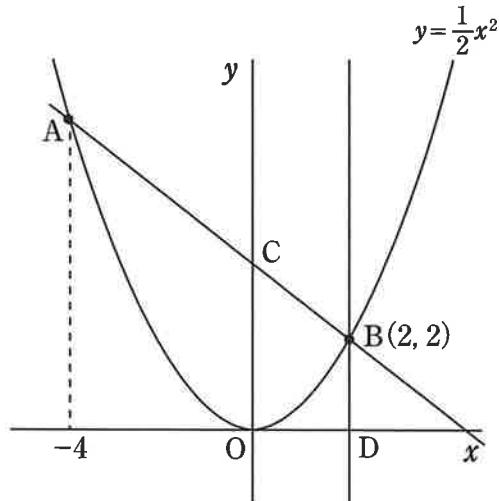
-2	-1	0	1	2
----	----	---	---	---

- (1) カードの取り出し方は全部で何通りあるか答えなさい。

- (2) 取り出した2枚のカードに書かれている数字の積が自然数となる確率を求めなさい。

- 4** 右の図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に2点A, Bがあり、点Aの x 座標は -4、点Bの座標は (2, 2) である。2点A, Bを通る直線と y 軸との交点をCとする。また、点Bを通り、 y 軸に平行な直線と x 軸との交点をDとするとき、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 点Aの座標を求めなさい。

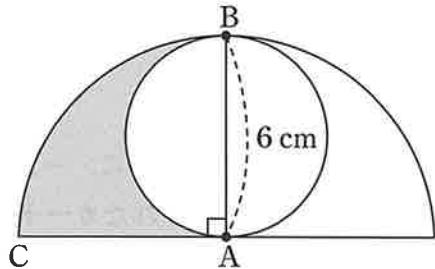


(2) 2点A, Bを通る直線の式を求めなさい。

(3) 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に x 座標が正である点Eをとる。 $\triangle OEC$ と四角形ODBCの面積が等しくなるとき、点Eの座標を求めなさい。

- 5** 右の図のように、長さが等しい2本の線分ABとACが垂直に交わっている。また、線分ABを直径とする円と線分ACを半径とする半円が2点A, Bで接している。

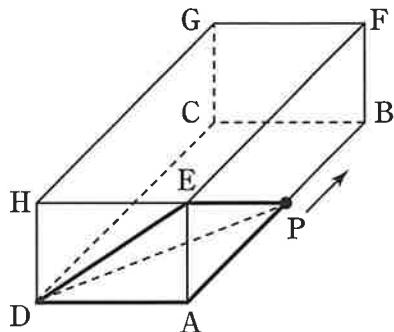
$AB = AC = 6\text{ cm}$ のとき、次の問い合わせに答えなさい。
ただし、円周率は π とする。



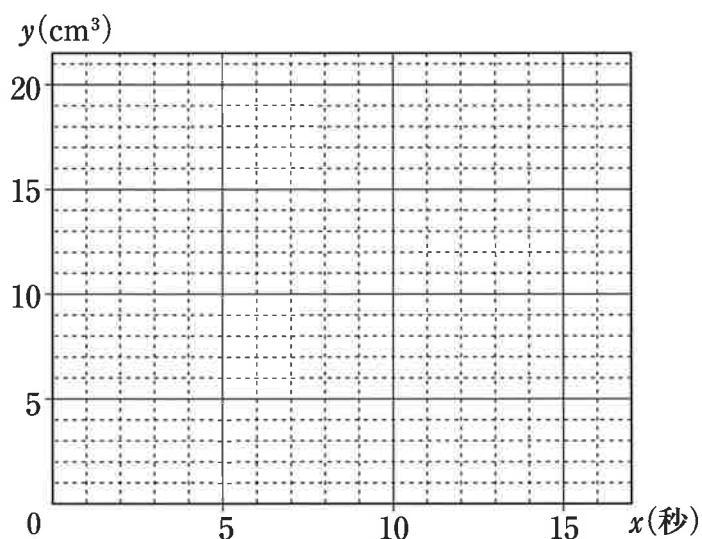
(1) 図の線分AC, \widehat{CB} , \widehat{BA} で囲まれた図形(■の部分)の周の長さを求めなさい。

(2) 図の線分AC, \widehat{CB} , \widehat{BA} で囲まれた図形(■の部分)の面積を求めなさい。

- 6** 下の図のように、 $A B = 10\text{cm}$, $A D = 4\text{cm}$, $A E = 3\text{cm}$ の直方体 $A B C D - E F G H$ がある。点Pは点Aを出発して、辺 $A B$, $B C$, $C D$ 上を $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D$ の順に毎秒 2cm の速さで動き、点Dで停止する。点Pが点Aを出発してから x 秒後の三角すい $E D A P$ の体積を $y\text{cm}^3$ とするとき、あとの問い合わせに答えなさい。



- (1) $0 \leq x \leq 5$ のとき, y を x の式で表しなさい。
- (2) 点Pが点Aを出発してから7秒後の y の値を求めなさい。
- (3) 点Pが点Aを出発してから点Dで停止するまでの x と y の関係を表すグラフをかきなさい。

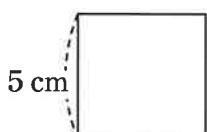


- (4) 三角すい $E D A P$ の体積が、直方体 $A B C D - E F G H$ の体積の $\frac{1}{10}$ となるときの x の値をすべて求めなさい。

7 下の図Ⅰのように、1辺の長さが5cmの正方形の紙がたくさんある。この紙を図Ⅱのように、のりしろの幅が1cmになるように貼り合わせていく。このとき、図Ⅲのように、正方形の紙1枚を1番目の图形、正方形の紙2枚を貼り合わせてできる图形を2番目の图形、正方形の紙3枚を貼り合わせてできる图形を3番目の图形とする。

同様にして、正方形の紙 n 枚を貼り合わせてできる图形を n 番目の图形とき、あとの問い合わせに答えなさい。

図Ⅰ

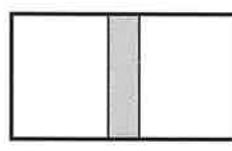


図Ⅲ

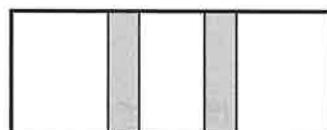
1番目の图形



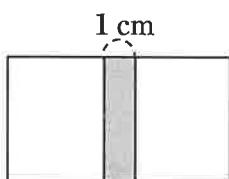
2番目の图形



3番目の图形



図Ⅱ



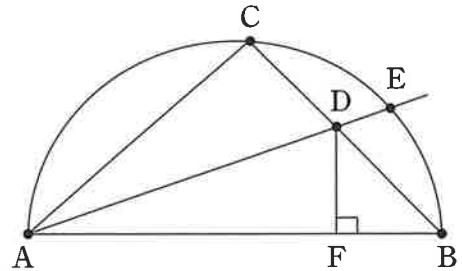
:

:

- (1) 5枚の正方形の紙を貼り合わせてできる5番目の图形について、横の長さを求めなさい。
- (2) n 番目の图形の横の長さを、 n を使った式で表しなさい。
- (3) n 番目の图形の周の長さを、 n を使った式で表しなさい。
- (4) 図形の面積が 345 cm^2 になるのは何番目の图形か、求めなさい。

- 8** 右の図のように、線分ABを直径とする半円がある。 \widehat{BA} 上を点Bから点Aまで動く点をCとし、点Cと点A、点Cと点Bを結ぶ。また、 $\angle CAB$ の2等分線と線分BC、 \widehat{BC} との交点をそれぞれD、Eとする。さらに、点Dから線分ABに垂線をひき、ABとの交点をFとする。

AB = 2cmのとき、次の問い合わせに答えなさい。



(1) $\angle ACB$ の大きさを答えなさい。

(2) $\triangle ACD \equiv \triangle AFD$ を証明しなさい。

(3) 点Cが \widehat{BA} 上を $\angle CAB$ の大きさが 30° となる位置から 70° となる位置まで動くとき、次の問い合わせに答えなさい。

① 点Eは、 $\angle EAB$ の大きさが何度の位置から何度の位置まで動くか答えなさい。

② 点Eが動いた弧の長さを求めなさい。ただし、円周率は π とする。

